

第68回計画推進評価部会（平成26年3月4日）の意見と対応

NO	委員名	頁	意見	対応
1	中村委員	7 27	依然として5人に1人はインターネットを利用していない状況にあるので、その事実を記載しておくべきではないか。	ご意見を踏まえ、P.7「(3)情報化の動き」及びP.27「(3)ICTの利活用」にインターネットを利用していない人に関する記述を追加しました。
2	山本委員	16 17	「(1)エネルギー・環境」のところに気象災害の話があり、「(2)安全・安心」のところにも災害対応の話があるので、整理したほうが良いのではないかと。	「2対応が望まれる課題」については、政策分野別に整理しているため、両方の分野に記載する必要があるので、このままの記載とします。
3	三井委員	18	「小規模企業振興基本法」成立の動きがある。小さい企業の後継者を育てるということを支える必要があるのではないかと。	ご意見を踏まえ、P.18「海外市場を見据えた産業の振興等」を「中小企業の経営基盤強化・海外展開支援等」に修正し、そこに法制定の動きと事業承継支援に関する記述を追加しました。
4	岡谷委員	18	未病を治す取組みについて、具体的に内容が分かるような説明があったほうよいのではないかと。	ご意見を踏まえ、P.18「最先端医療関連産業と健康・未病産業の創出」に注釈を追加しました。
5	池本委員 三井委員	20	スポーツに関する記述をもう少し記載すべきではないかと。  スポーツの振興を学校体育に依存せず、地域で底辺を広げることが必要ではないかと。	ご意見を踏まえ、P.20「最先端医療・最新技術の追求と未病を治す取組みの融合」にスポーツに関する記述を追加しました。
6	岡谷委員	20	地域の医療体制の構築について、例えば訪問看護の充実など具体的な取組内容を記述すべきではないかと。	「地域の医療体制の構築」に向けた具体的な取組内容については、点検報告等の中で検討します。
7	岡谷委員	20 48	高齢者の増加と救命率の向上というのは結びつかないのではないかと。	ご意見を踏まえ、P.20「地域医療体制の構築」の記述を修正しました。 また、P.48「救急自動車の出動件数の推移（神奈川県）」及び「救急自動車による収容所要平均時間の推移（神奈川県）」のグラフを追加しました。
8	中村委員	22	インクルーシブ教育のところに、乳幼児検診などでの早期発見が大事なことで、そのことを追記したほうが良いのではないかと。	ご意見を踏まえ、P.22「インクルーシブ教育の推進」に早期発見に努めていくことを追加しました。
9	池本委員	23	「子どもの権利が守られるようなしくみを考える必要がある」ともう少し具体的な内容を書き込むべきではないかと。	「子どもの権利が守るしくみ」に向けた具体的な取組内容については、点検報告等の中で検討します。

NO	委員名	頁	意見	対応
10	池本委員	24 40	女性のM字カーブについて、神奈川県が全国と比べて遅れている状況に触れたほうが良いのではないか。	ご意見を踏まえ、P.24「女性・高齢者の活躍支援」に県の状況に関する記述を追加しました。 また、P.40「女性の年齢階級別労働力率（M字カーブ）国際比較」のグラフを追加しました。
11	池本委員	26	タクシーも含めて交通のあり方を考える必要があるのではないか。	ご意見を踏まえ、P.26「持続可能な県土の形成」の記述を修正しました。
12	治田委員 三井委員	27	多様な担い手の連携との評価にあたっては、パートナー活動の評価だけでなく、仕組みの評価や規制緩和の視点も入れるべきではないか。  多様な主体との連携にあたっては、入り口で選別せず、中身を後から評価していくことが必要ではないか。	ご意見を踏まえ、P.27「(2)多様な担い手との連携」の記述を修正しました。
13	中村委員	27	ICTについてさまざまな分野に出てくるが、一方で課題もいろいろあるので、横断的に3番目の留意点として記載したらどうか。	ご意見を踏まえ、P.27に「(3)ICTの活用」を追加しました。